

東武動物公園 ニュースリリース

東武動物公園と新竹市立動物園との 友好協力調印のための事前協議開始

東武動物公園(東武レジャー企画㈱、埼玉県宮代町、社長:日置岳人)では、2018年5月25日、台湾新竹市政府庁舎において、新竹市副市長(沈慧虹)出席のもと、台湾の新竹市立動物園(園長:楊家民)との友好協力調印に向けて事前協議を開始する覚書を締結しました。

これにより、動物の飼育技術や情報を相互に共有し、それぞれに情報発信をしていき、両園の発展を目指します。

【新竹市立動物園について】

新竹市立動物園は、新竹公園の中に位置し、日本統治時代の1936年開園の台湾に現存する最も古い動物園です。面積は約3ha、2017年より休園とし全園リニューアル工事を行っています。リニューアルオープン後には、オラウータン、カバ、台湾ザルなどの野生動物に加え、こども動物園エリアでは、モルモットなど身近な小動物たちとも出会うことができるほか、新施設として昆虫館がオープン予定です。



左:新竹市立動物園園長 楊家民、中央:新竹市副市長 沈慧虹、右:東武レジャー企画㈱社長 日置岳人

〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀 110

東武レジャー企画㈱ 業務部 山口、中嶋、前田、白石

Tel 0480-93-1200 Fax 0480-92-2694 HP アドレス <http://www.tobuzoo.com>